

自宅で最期を迎えるために事前に 考え準備しておきましょう

◆人生が残りわずかであるとき

「人生が残りわずかである」というとき、皆さんはどこで過ごしたいですか。自宅で最期を迎えたいと思っている人はどのくらいいらっしゃるのでしょうか。

厚生労働省の「人生の最終段階における医療に関する意識調査」の結果を参考にしますと、医療機関が19・0%、介護施設が8・2%、一番多い選択肢は、自宅で71・7%でした。しかし、実際のところは、亡くなる場所として一番多いのが病院であることが今の現状です。自宅で最期を迎えたいと思っても、人が最期を迎えるときの状態について知る機会が

ないために、自宅でのみとりに対応できる知識や心構えができていないからではないでしょうか。

平成37年に団塊の世代が後期高齢者となる75歳を迎え、人口の高齢者の占める割合が増加していく中で現在のように医療や介護を施設で受けることが難しくなり、今後はご本人の自宅を中心とした医療と介護サービスの提供が図られることになると考えられます。自宅で最期を迎えるために、どのような準備が必要なのか、ポイントをご紹介しますと思います。

◆看取りに必要な準備の3つのポイント

① 思いや考えを知る
自分・家族はどこで最期を迎え

たいか、考えを話し合う必要があります。

② 心構えをつくる

終末期の心とからだの状態変化を学ぶことが必要となります。

③ 思いの共有化

意思表示ができるうちに看取りについての意向を文書にしておくことが望ましいと考えられます。

一度、文書化したら、その後訂正することができないということではなく、ご本人の心や身体の状態によって気持ちも変化しますので、変更することが可能ということとは知っておく必要があります。

まだまだ元気だからと、家族でみとりについて話をすることの必要性を感じることもできない方が多いと思います。しかし、本人が急に病気や認知症となり、意思表示が難しくなるかもしれません。終末期に向き合えるように事前に準備しておくことが大切です。

◆町における看取りに関する研修会の開催

町では、全区長、民生委員および福祉推進員で希望される方を対象として、「平成28年度甲佐町医療介護連携推進事業」を3月8日（水）に町総合保健福祉センターで開催しました。介護が必要となったとき、自分らしい暮らしについて考えることができること、自分らしい生き方や希望するみとりについて家族と話し合うことができることを開催の目的としています。

あゆみだよりの話

みとりの話

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診査などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は
福田 久美子 保健師

人生の最後について、元気なうちに家族と話し合い、意思を伝えておくことが大切です。今後みとりに関する研修会を実施する予定ですので、皆さんもぜひ参加され、ご自身や家族のことを考えるきっかけになればと思います。

講師は「おうちに帰ろう」と題して、ご自身の経験などを含めて、がんなどで介護が必要となった時のみとりの場所の選択肢や緩和に関することについての準備や心構えなどを谷田病院看護部長の岩崎真由美さんからご講話いただきました。グループホームせせらぎ代表の高橋恵子さんには、認知症になった時の介護について、また、看取りの場所としてどのような選択肢があるのか、また、グループホームでのみとりについて具体的な事例を基にご講話いただきました。参加した方からは、家族で話し合いたいなどの意見をいただきました。

このような研修会の機会を今後もある方はご参加ください。

Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



福岡 ちよ ちゃん (1歳)

父・裕輔 さん 母・愛子 さん
(緑町区)

優しい子になってね。



増本 瑛真 くん (1歳)

父・英一 さん 母・麻衣子 さん
(下横田区)

元気いっぱいすくすく育ってね!

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

- お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先 町総合保健福祉センター
☎096-235-8711

6・7月の保健活動

● 会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

6月15日(木) 午前9時

7月20日(木) 午前9時

+ 7か月児健診

6月15日(木) 午前10時

7月20日(木) 午前10時

+ ピカピカ1歳児教室

6月9日(金) 午前9時30分

+ 1歳6か月児健診

7月18日(火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

7月28日(金) 午前9時30分

+ 3歳児健診

7月18日(火) 午後1時20分

Child-Care

6月の子育て支援カレンダー

○ 甲佐保育園

☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 若草保育園

☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 竜野保育園

☎096-234-0519

14日(水) お誕生会

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 乙女保育園

☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 緑川保育所

☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

○ 甲佐町子育て支援センター (竜野保育園内)!

☎096-234-0305

2日(金) 親子で読書

5日(月) 小麦粉粘土で遊ぼう

7日(水) 牛を見に行こう

9日(金) ブロック遊び

12日(月) 父の日のプレゼント作り

14日(水) お誕生会(要予約)

16日(金) 折り紙でアジサイを作ろう

19日(月) 牛乳パックで製作

21日(水) おやつ作り

23日(金) 風船で遊ぼう

26日(月) 積み木で遊ぼう

28日(水) 七夕の飾りを作ろう

30日(金) お絵かきをしよう

育児相談(電話・面接)

月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育

月・水・金曜日 午前9時30分～正午

- 健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先
 - ・町総合保健福祉センター
 - ・町地域包括支援センター
(町総合保健福祉センター内)
- ☎096-235-8711

● 行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。